

事業所名

スミノエ キッズ ラボ

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

4月

1日

法人(事業所)理念		「こどもがまんなか」という理念のもと、こどもたち一人一人に寄り添って、「できた！」を増やす。						
支援方針		一人一人丁寧にその子の得意を見極めてその子自身の「やりたい」ことから「できる」を増やし、一人一人にあった課題に寄り添い支援・療育を行っていく。5領域をベースに、子どもたちのQOLを上げて小学校進学に向けた集団療育を行う。						
営業時間		9時	30分	16時	30分	まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	健康状態の維持改善「健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。」 生活のリズムや生活習慣の形成「食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。」 基本的な生活スキルの獲得「日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。」						
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上「日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。」 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用「姿勢の保持や各種の運動・動作が困難な場合、姿勢保持装置など、様々な補助用具等の補助的手段を活用してこれらができるよう支援する。」 保有する感覚の総合的な活用「自力での身体移動や歩行、日常生活に必要な移動能力の向上のための支援を行い、保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援する。」						
	認知・行動	認知の発達と行動の習得「視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う事や、環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。」空間・時間、数等の概念形成の習得「物の機能や属性、形、色、音が変化の様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。」対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得「感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う。」						
	言語コミュニケーション	言語の形成と活用「具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う。」言語の受容及び表出「話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う。」コミュニケーションの基礎的能力の向上「個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。」コミュニケーション手段の選択と活用「指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援し、各種の文字・記号、絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、理解意思の伝達ができるように支援する。」						
	人間関係社会性	他者との関わり(人間関係)の形成「人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行い、遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。」自己の理解と行動の調整「大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。」仲間づくりと集団への参加「周囲に子どもがいても無関心である一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。」						
家族支援		<small>(ご家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供・子育ての困りごとに対する相談援助・児童の発達上のニーズについての気づきの促しとその後の支援・児童の食事などの具体的な介助方法についての助言・提案・きょうだい同志の交流の機会の提供やきょうだいにに対する相談援助・ご家族のレスパイトの時間の確保や就労などによる預かりニーズに対応するための延長支援)</small>			移行支援		<small>・保育所・認定こども園・幼稚園・小学校・他の児童発達支援事業所・保健師・子ども発達支援センター・教育委員会・医療機関などの連携体制を図るための地域支援ネットワークへの参加、情報共有、支援方法や環境調整などに関する相談援助、個別支援計画の見直しに関する会議の実施</small>	
地域支援・地域連携		<small>・保育所・認定こども園・幼稚園・小学校・他の児童発達支援事業所・保健師・子ども発達支援センター・教育委員会等との連携体制を図るための地域支援ネットワークへの参加</small>			職員の質の向上		<small>療育支援の質の向上のため、以下の取り組みをおこないます。・自治体や児童発達支援センター及び障害児支援関係団体が実施する研修などへの参加・本社による療育に関する動画配信の視聴による自己研鑽・事業所内における研修会や勉強会の開催・職員を他の事業所などに派遣しての研修・強度行動障害支援者養成研修や中核的人材養成研修の受講</small>	
主な行事等		年間を通して、季節感を味わうことのできる行事を行う。 お花見・夏祭り・お出かけ体験・ハロウィン製作・クリスマス会・年賀状作成・お正月遊び(凧あげなど) ・豆まき(節分)・ひなまつり製作 等の実施						